

寿恵福後継牛「平福安」誕生

第11回全国和牛能力共進会 第7区候補種雄牛！

畜産研究部

1. 研究の背景

肉用牛の評価は、枝肉成績の良い種雄牛にかかっており、能力の高い優秀な系統種雄牛の造成が求められている。

2. 研究成果の内容・普及のポイント

肉用牛の改良は、糸桜系並びに気高系及び但馬系種雄牛を交配することで改良を進めている。そのため新たな優秀種雄牛の造成に向けて、統計遺伝学的研究、受精卵移植技術等の各研究成果を活用し、それぞれの新たな系統の優秀な種雄牛を造成に取り組んでおり、新たに寿恵福後継牛「平福安」が誕生した。

「平福安」

平成20年6月6日生

登録番号：黒原5276

登録点数：83.5

産地：由布市



現場後代検定成績

枝肉重量	479.9kg
ロース芯面積	61.2cm ²
バラの厚さ	7.7cm
皮下脂肪厚	3.4cm
BMSNo.	7.3
推定歩留り	73.5

血統

父 寿恵福

糸福(大分)

第7糸桜

第14茂

第6藤盛

第9いとざくら

城松

第6ふくしげ

千代

第36栄竜

さだすえ7

福鶴57

第7ふゆ

清美

満天

第33東豊

ふくつる5

第36栄竜

さだすえ6

八重福

安美土井

第2さだすえ

城竜

母 まつひら

安平

安福(宮崎)

田安土井

田福土井

かずよ

安千代土井

きよふく

安福(岐阜)

安谷土井

きよしげ

茂富士

まつこ

糸晴(佐賀)

第7糸桜

第14茂

しもがき

晴美

ようこ

奥高

初栄

みようこ

第1北川

3. 期待される効果

肉用牛における肥育牛飼養農家の経営安定に欠かせない肉量面の枝肉重量、ロース芯面積及び肉質面の脂肪交雑（BMS）が三拍子揃って現場後代検定好成绩を示した種雄牛である。但馬系、気高系雌牛に交配可能で、特に気高系雌牛との相性が良く、高い改良効果が期待できる。

4. 担当機関連絡先

畜産研究部 種雄牛チーム

TEL : 0974-76-1317

住所 : 竹田市久住町大字久住3989-1